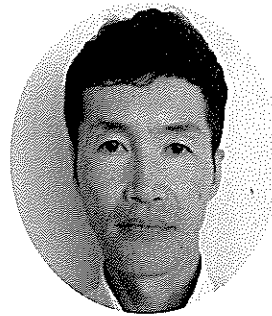




羽工祭ステージにて



第 67 号
羽工工業高等学校
2025年3月3日



PTA会長
大塚 哲也

新たな一歩を 踏み出す君たちへ

卒業生の皆様、また保護者の皆様、
ご卒業おめでとうございます。

卒業生の皆様は学校入学当初から
新型コロナウイルスの影響で活動を制限され
て思うような高校生活が送れなかつ
たことと思われます。

また、令和六年一月一日に未曾有
の震災・能登半島地震で被害にあわ
れた方や、今もなお不自由な生活を
されている方がいらっしゃると思
います。皆さんが思い描いていた

高校生活を楽しく過ごすことが出来
なかったかもしれません。

その中でも校長先生をはじめ学校
側には色々工夫していただき生徒た
ちが楽しく過ごされたことかと思
います。感謝申し上げます。

卒業される皆さんはこれから社会
という航海にでます。楽しい事ば
かりでなく辛い事の方が多し
事かと思われ
ます。

しかし、何があっても簡単に諦め
ないでください。夢を追いかけ
たら必ず壁にぶつかります。

うまくいかななくてやしい思
したり恥ずかしい思いをしたり、ど
うして良いかわからなくなったり、
でもそれは当たり前です。

だって、みなさんが追いかけてい
るのは夢だから簡単に手にはいらな
いから夢なんです。

それに打ち勝つてつかむのが夢な
のです。

やりたいと思わないなら、やらな
くてもよい。でもやりたいと思つた
ら、あきらめずにやってください。

真剣にやってみてください。

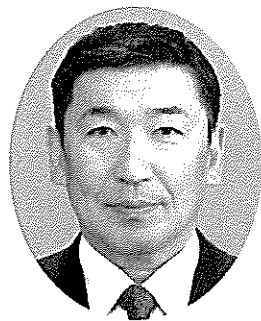
それでも上手くいかず、お父さん・
お母さんに相談することが出来ない
場合は、学校へ来て先生に相談して
みてください。一人で抱え込まず体
を大切に、羽ばたいていってください。



羽工祭タオル

最後になりますが、保護者の皆様
には日頃よりPTA活動にご協力を
賜り厚く御礼申し上げます。引き続
きPTA活動にご支援ご協力のほど、
よろしくお願いいたします。

また、校長先生をはじめ諸先生方、
温かく生徒とたちを見守りご指導い
ただき誠にありがとうございます。



校長 中越 顕治

羽工PTAは 楽しいところ

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

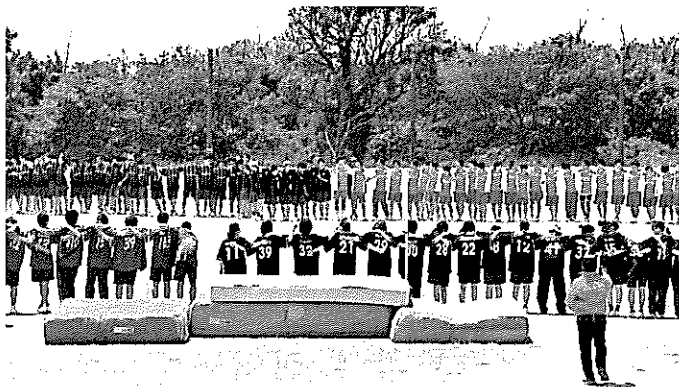
卒業生の保護者の皆様におかれましては、お子様が三年間の高校生活を無事に終え、晴れの門出を迎えられることを心よりお祝い申し上げます。また、在校生たちは新年度に向けて、新三年生は進路実現のための準備を進め、新二年生は専門性を磨き、さらなる成長を目指す時期を迎えます。

さて、本校PTAでは、保護者の皆様が学校に足を運び、生徒たちの活躍や学校生活を直接感じていただける場を多く設けるよう努めております。今年度もPTA会長を中心に「スクラップ&ビルド」の精神で、多彩で有意義な行事を展開してまいりました。

特に印象深かったのが六月の校内

陸上競技大会です。例年の競技に加え、新たに障害物競走を取り入れるなど、生徒たち自身が主体となり、より魅力的な行事を作り上げました。競技に真剣に挑む姿や、クラスメイトを応援する声、障害物競走での小麦粉の中から飴玉を探すユーモア溢れる光景は、大爆笑となり腹を抱えて皆で笑いました。部活動対抗リレーでは、それぞれの部活動の特性を活かした内容で早さを競う真剣なリレーもあれば、楽しさを競うリレーもありました。楽しさのリレーでは最後は参加者全員が綺麗に整列しゴールする姿は本校生徒同士のチームワークが発揮された光景でした。保護者の皆様には大いに楽しんでいただけたのではないのでしょうか。さらに、最後には生徒、教員、保護者が一体となり、肩を組んで大円陣を作り校歌を合唱。この瞬間、学校全体が一つになる感動を共有することができました。

また、十月の文化祭では、PTA役員の皆様に模擬店の運営や「湘南乃風 若旦那ライブ」の再実現にご尽力いただきました。このライブは、震災に見舞われた能登の方々に元気を届ける目的で、本校OBの協力のもと開催されたものです。当日は第1体育館が立ち見で満員になりました。生徒や保護者、教職員、地域の中学生と高校生、本校OBが一体となり、超盛り上がりしました。「純恋歌」や「睡



陸上競技大会の大円陣

蓮花」の大合唱は、体育館の屋根が吹き飛ばすような大合唱でした。若旦那の熱いメッセーに涙する生徒や先生が見られました。

次の文は、若旦那の即興の歌のメッセーです。ここでも涙がでました。「♪こんにちは皆さん。調子はどうですか。調子が良ければ手を上げて。素直な奴らがここに集まり、オレも素直に歌います。♪」

♪まずは先生方に感謝をして、卒業生にも感謝をして。そして皆を産んでくれた親御さんらにも、心の底から感謝してくれ。♪

♪私、湘南乃風から若旦那という輩が羽咋に来ました。新幹線に揺られ

て3時間、ギター片手にやってきた。♪今年は去年とまるで違って、一月一日、そんな日もあった。皆の心にも傷がついたならば、オレはその心の傷をガーゼで包みたいんだ。

♪もし皆が本気で笑い合いたいのならば、オレは皆を最高の笑顔にさせて、今日は帰りたいんだ。♪

♪オレ一人ではなく、一緒に歌ってくれる奴らに、オレから、最大の愛の歌を、届けよう。♪

生徒のかけがえのない青春時代で、こんな「楽しいこと」が思い切りできる学校は、羽咋工業しか無いと感じました。

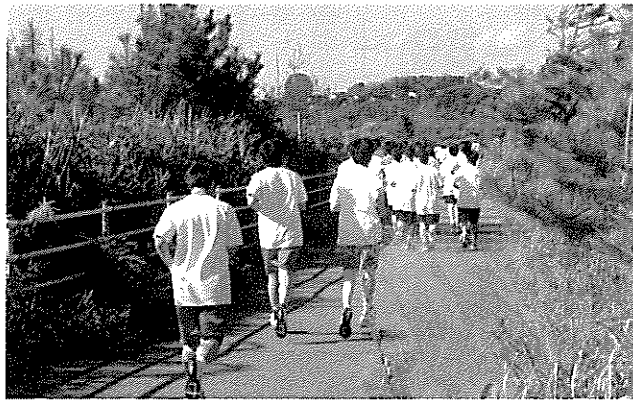
PTA活動は、お仕事や家庭の忙しい合間を縫ってご協力いただくこともあり、負担を感じる場面もあると思います。しかし、PTAに参加することで、お子様が学校生活の中でどのように成長し、努力し、仲間と笑い合っているのかを間近で感じることができそうです。反抗期で家庭では見せない一面や、友人たちと切磋琢磨し、青春を謳歌する姿を目にしたとき、親としてこれほど幸せな瞬間はないと感じます。

保護者の皆様にとっても有意義で、心から「参加してよかった」と感じていただけるPTA活動をこれからも展開していこうと考えております。

引き続き、温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

校内マラソン大会

十月三十日(水)に校内マラソン大会が行われました。好天の下、男子は十キロ、女子は六キロ走りました。平日にも関わらず、PTA役員・理事の方々以外にもご参加頂き、合計十一名の保護者の方々にご協力を頂きました。



マラソン大会にて

PTA研修会

十一月一日(金)～六日(水)に学校公開がありました。十一月二日(土)にはモノづくり講演会やPTA母親



高等学校PTA連合会研究大会にて

石川県高P連研究大会・指導者研修会

十一月十三日(水)に石川県文教会館において、石川県高等学校PTA連研究大会・指導者研修会が行われました。

記念講演では、金沢大学人間社会

委員会による研修会が行われました。講師として、本校のスクールカウンセラーである山谷文彦先生をお迎えし、「レジリエンスについて」と題して講演を頂きました。

日頃抱えているストレスからいかにして回復することができるかなど、ストレスをあたり前のこととして捉えることを学びました。生徒に限らず大人であってもストレスに関する対処法やその重要性について知ることができました。

研修旅行に参加して

PTA研修委員長 打越 利奈

十一月二十三日(土)～二十四日(日)、一泊二日の日程で大阪方面へのPTA研修旅行に参加させて頂きました。今年度の視察研修は、大阪市にある修成建設専門学校を訪問させて頂きました。

この専門学校は、一一四年の実績

学域から青木賢人准教授を講師としてお迎えし、「能登半島地震後の防災教育」脅しの防災教育を超えて」と題して講演を頂きました。「災害が来るぞ、来るぞ。」と脅かすような防災教育ではなく、昨年一月一日の能登半島地震を実体験したからこそ、経験に基づいた学校での防災教育を行う必要性を感じました。



PTA研修会 視聴覚室にて



修成建設専門学校 展示室にて

があり、建築・インテリア・土木・造園を学ぶことが出来る学校で、我が羽工工業の卒業生である女子学生も在学されており、在学中に取得するのが難しいという建築の資格を取るために日々勉強に励まれているそうです。努力家の素敵な先輩がいて、羽工工業高校生徒の保護者としてとてもうれしく思いました。



修成建設専門学校 屋上にて



LIVE受付テントの準備・打ち合わせ

羽工祭

研修では、建築設計のコンクールの入賞作品写真や建築製図、模型等を拝見する事が出来ました。また、震度七にも耐える免震構造で建築された校舎の見学をし、実際に地下にある免震装置を見ることが出来ました。また、地盤と建物を切り離し、地震による建物の揺れを減少させる事が出来るそうで、能登の私達にとっては大変考え深い研修となりました。他にも大阪梅田エリアや、東寺(教王護国寺)、おたべ本館などを見学する中で、先生方や保護者の方々とも楽しく交流させて頂き、大変貴重な時間を過ごすことが出来ました。



東寺にて

最後に、お忙しい中、今回の研修旅行の計画と準備、旅行中の手配や運転などに御尽力いただいた先生方に感謝申し上げます。楽しい二日間をありがとうございました。

十月四日(金)～五日(土)に羽工祭が開催されました。二日目には湘南乃風・若旦那のLIVEが行われました。PTAとしては、LIVEの受付や会場整理をして協力いたしました。母親委員会では肉巻きおにぎり店を、父親の部はLIVEの入場券の代わりとなるタオルの販売をしました。

模擬店では、母親委員会が中心となり開催しました。チームワークよく準備ができ、当日も大盛況となりました。肉巻きおにぎりは主食にもなりうるということで、事前販売だけでなく、当日販売も人気で非常に忙しくなりました。購入者が押し寄



LIVE会場第2体育館にて

せると目が回るほどの忙しさとなりました。しかし、購入してくださった生徒達はすごく明るく、礼儀正しい生徒ばかりで、疲れや忙しさが吹き飛んでいきました。本当にいい表情の生徒達ばかりで本当に嬉しく思います。

最後に、羽工工業高校PTAではいろいろな行事で参加させて頂いていますが、それらの中でもやはり、羽工祭は生徒達にとってもPTAの関係者にとっても特別に重要な行事だと思っています。

羽工。羽工工業高等学校 探究。課題研究会発表会

令和七年一月二十三日(木)に本校で羽工高校の探究と本校の課題研究の合同発表会が本校の第一体育館で行われました。二つの学校が合同で発表会を行うのは今回が初めてでした。一つのテーマが発表されると直後にいくつかの質問が積極的に行われ、発表者もしっかりと返答して、立派な発表会でした。

発表会の前には、一月十八日(土)～二十三日(木)にラクナはくい一階の文化交流ホールで、本校課題研究の作品やパネルの展示がありました。



LAKUNAはくい展示会場

令和6年度部活動の成績(9月～)

陸上競技

- ◆石川県高校新人陸上競技大会 出場

卓球

- ◆第77回 石川県ジュニア卓球選手権大会
女子シングルス 池島 舞 ベスト8
- ◆石川県高等学校新人卓球大会
男子団体 出場 女子団体 ベスト8

バスケットボール

- ◆石川県高等学校バスケットボール選手権大会 出場
- ◆石川県高等学校新人バスケットボール大会 出場

サッカー

- ◆第103回全国高校サッカー選手権大会 石川県大会出場
- ◆石川県高等学校新人大会サッカー競技
予選L 2勝2敗 決勝T 羽咋工業×○金沢学院

ラグビーフットボール

- ◆石川県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール大会 出場
- ◆石川県高等学校新人大会ラグビーフットボール競技
決勝 合同5-71航空石川 第2位 北信越大会出場

バドミントン

- ◆石川県高等学校新人バドミントン選手権大会 出場

柔道

- ◆SAGA2024国民スポーツ大会柔道競技
少年男子 北野 慎之祐 出場
- ◆石川県高等学校新人大会柔道競技
男子団体 第3位 女子団体 第2位
女子個人戦 階級別 水道 愛奈 第1位
寺井 咲希 第1位 山森 陽菜 第1位
- ◆第47回全国高等学校柔道選手権大会石川県大会
男子団体 ベスト8
女子団体 第1位 全国選抜大会出場
男子個人 60kg級 稲垣 珀斗 ベスト8
73kg級 清水 嵩翔 ベスト8
女子個人 階級別 水道 愛奈 第1位 全国選抜大会出場
階級別 寺井 咲希 第1位 全国選抜大会出場
階級別 山森 陽菜 第1位 全国選抜大会出場



剣道

- ◆SAGA2024国民スポーツ大会剣道競技
少年男子 森 健真 高橋 利空 出場
- ◆石川県高等学校剣道新人大会
男子団体 第2位
男子個人 松柳 聖来 ベスト8 永原 秀悟 ベスト8
西川 旺成 ベスト8
女子個人 久能 爽美 3回戦進出
- ◆第33回松本旗争奪令和6年度石川県高等学校剣道選抜大会
男子団体 第3位
- ◆北信越高等学校剣道新人大会
男子団体 ベスト8



卓球

- ◆石川県高等学校弓道新人大会
団体競技の部 女子 準決勝進出

ソフトテニス

- ◆石川県高等学校ソフトテニス新人大会 出場
- ◆石川県高等学校選抜ソフトテニス大会 出場
- ◆SAGA2024国民スポーツ大会セーリング競技
男子420級 中井・岩城組 出場
男子ILCA6級 廣瀬 翔 出場
- ◆石川県高等学校新人ヨット選手権大会
男子420級 中橋・岡島組 第1位
岩城・川島組 第2位 野村・田中組 第3位
男子シングルハンダー級 広田 瞬 第1位
上田 楓真 第2位



野球

- ◆石川県高等学校野球連盟 優秀選手
竹内 謙介
- ◆第45回石川県工業高等学校野球大会
羽咋工業2-5小松工業 準優勝

相撲

- ◆石川県高等学校新人体育大会
体重別個人戦 100kg未満級 國部 巧斗 優勝 全国大会出場

写真

- ◆石川県高等学校文化連盟美術展「高校生の写真展」
山本 莉子 優良賞
津田ひなの 佳作
宮本 皐月 入選



美術・デザイン部

- ◆石川県高等学校文化連盟秋季高校生の美術展 出展

囲碁・将棋

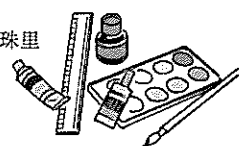
- ◆第48回全国高校囲碁選手権大会石川県大会 出場

コンピューター

- ◆ジャパンマイコンカーラリー2025北信越地区大会
Basic Class
宮本 倫太郎 第14位(石川県1位) 全国大会出場
Camera Class
片岸 大護 第3位(石川県1位) 全国大会出場
- ◆ジャパンマイコンカーラリー2024全国大会
Camera Class 第14位

デザインコース

- ◆共同募金運動ポスターコンクール
石川県知事賞 勝田 朱佳
石川県教育委員会賞 長浜 凛
石川県共同募金会会長賞 森 月海
- ◆デザイン画コンクール
石川ファッション協会会長賞 岡田 珠里



進路指導課より

令和六年度の進路状況と

進路決定のために必要なこと

現在、三年生は一般選抜による大学進学希望者が最後の努力を続けています。それ以外の進学希望者はすでに進学先を決定し、就職希望者も全員が内定を得ました。今年度も県内企業だけで六百件を超える求人を出してくれました。希望する職種や就業場所を早期に絞り込み、求人票をいただく段階で応募意思を示すことで、内定を勝ち取ることができました。

一方で、地元就職希望者が増加するという就業場所に変化が見られました。進路を考える際には、「自分ができるように社会に貢献できるか」を考へることが大切ではないでしょうか。さて、これまで卒業生との情報交換を通じて、生き生きと働いている卒業生には共通する要素があると感じています。それを三つ挙げると、以下の通りです。

「自分の好きなこと」「日常の中で「楽しい」と感じることであれば、続けることが苦になりません。」

「自分の得意なこと」「これまで習得してきた知識や技術を活かせることで、周囲から高く評価され、自信に

この機会に、ぜひ自分の「得意」を見つけてほしいと思います。

「人のためになること」「これまで支えられてきた経験から、自然と「誰かの役に立ちたい」という気持ちが芽生えるのではないのでしょうか。今年度、羽咋郡市や七尾鹿島地区の地元企業に内定した生徒の割合が増加しました。その中には、「被災した地域を自

つながります。建設・デザイン科の

一年生は、いよいよ本格的な専門教科に取り組みます。



先輩と語る会

最近3ヶ年の求人状況 求人倍率＝(求人数/就職希望者数)
令和5年度より、県内は全数、県外は希望する地区、職種を優先受付

	県内	関東	中部・北陸	関西	その他	計	求人倍率
令和4年度	596	357	173	80	30	1236	18.2
令和5年度	596	47	83	35	3	764	10.8
令和6年度	609	54	64	22	5	754	10.3

最近3ヶ年間の就職者地域別決定者数

	羽咋・七尾 中能登・かほく	金沢市 近郊	関東	中部・北陸	関西	その他	合計
令和4年度	23	23	3	15	3	0	67
令和5年度	37	22	0	13	7	0	79
令和6年度	33	25	0	14	1	0	73

令和6年度 3年生進路状況一覧

令和7年3月卒業生		合 計			機械システム科 (31H)			電 気 科 (32H)			建設・デザイン科 (33H)			建設・デザイン科コース別								
														建 築			土 木			デザイン		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女			
		92	78	14	34	34	0	34	32	2	24	12	12	10	8	2	7	4	3	7	0	7
就職 79.3% 73名	県 内	53	46	7	22	22		15	14	1	16	10	6	9	8	1	5	2	3	2		2
	県 外	14	14	0	3	3		10	10		1	1	0	0			1	1		0		
	公 務 員	3	2	1	0			3	2	1	0	0	0	0			0			0		
	縁故・自営等	3	3	0	1	1		2	2		0	0	0	0			0			0		
	小 計	73	65	8	26	26	0	30	28	2	17	11	6	9	8	1	6	3	3	2	0	2
	就職希望で未定	0	0	0	0			0			0	0	0	0			0			0		
進学 20.7% 19名	四年制大学	10	9	1	4	4		4	4		2	1	1	0			1	1		1		1
	短 期 大 学	2	0	2	0			0			2	0	2	0			0			2		2
	職 業 訓 練 等	0	0	0	0			0			0	0	0	0			0			0		
	専 門 学 校 等	6	3	3	3	3		0			3	0	3	1		1	0			2		2
	小 計	18	12	6	7	7	0	4	4	0	7	1	6	1	0	1	1	1	0	5	0	5
	進学希望で未定	1	1	0	1	1		0			0	0	0	0			0			0		
0名	そ の 他	0	0	0	0			0			0	0	0	0			0			0		